



平成 25 年 9 月 3 日

各 位

東京都品川区東品川四丁目 12 番 8 号
株 式 会 社 S J I
代 表 取 締 役 社 長 李 堅
(JASDAQ: 2315)

問 合 せ 先 :
取締役コーポレート統轄本部長 大槻 二郎
TEL 03-5769-8200 (代表)

当社の重要子会社である中訊軟件集團股份有限公司の 2013 年度中間期決算の開示遅延に関するお知らせ

当社の重要子会社である中訊軟件集團股份有限公司（英文名：SinoCom Software Group Limited 以下、「SinoCom」という。）は 2013 年 9 月 2 日付で「2013 年度中間期決算の開示遅延について」を公表しましたのでお知らせいたします。

記

1. SinoComが公表した開示の要旨

SinoCom の董事会は、香港証券取引所の上場株式に関する規則（以下、「上場規則」という。）及び、法令に基づき本件開示を行いました。これは、2013 年 4 月 2 日、同 4 月 23 日、同 5 月 31 日、同 7 月 4 日、同 8 月 18 日付で開示した、2012 年 12 月期の SinoCom の年次決算（以下、「2012 年決算」という。）の開示遅延に関連するものであります。

SinoCom は、上場規則に基づき、2013 年 6 月に終了するグループの中間期業績（以下、「2013 年中間決算」という。）について、当該会計期間の終了日の 2 か月以内に開示することが義務づけられています。しかし、2012 年決算の開示がいまだに遅延していることに伴い、2013 年中間決算の手続きと公表についても遅延しています。SinoCom はこうした現況を鑑み、グループの 2013 年中間報告書についても、上場規則に基づく 2013 年 9 月 30 日までは株主に送付することができないと見込んでおります。これら 2013 年中間決算発表、及び中間報告書発送の遅延は、それぞれ上場規則に反するものであります。

SinoCom 董事会は株主に対して、SinoCom は 2012 年決算及び 2013 年 6 月期の業績の開示が手続き途上である旨を報告するとともに、今後も最新状況について適切に情報を提供していく方針です。

（注）上記の開示要旨は、英文と中国語文で公表された SinoCom の開示文書を日本語訳し、簡潔にまとめたものです。
全文は SinoCom が公表した開示文書をご参照ください。

2. 今後の対応

SinoComの董事会は、株主、投資家に対して、決算開示に関する状況、及びSinoCom株式の売買再開のために実施する様々な対応に関して、適時に開示する方針であります。SinoComは当社の重要子会社であるため、当社もSinoComの決算開示に関する情報は、必要に応じて適時に開示を行ってまいります。

株主の皆様には、引き続きご心配をお掛けいたしますが、何卒宜しくご理解のほど、お願い申し上げます。

以 上